

相談(6月)

種別	日	時間	場所	問い合わせ
行政相談	2日(月)	午前9時~正午	高梁市役所	岡山行政監視行政相談センター ☎086-224-1100
			川上総合学習センター	
	備中地域局			
	有漢保健センター			
12日(木)	吹屋連絡所			
なやみごと相談	2日(月)	午前9時~正午	有漢保健センター	岡山地方法務局高梁支局 ☎22-2318
			川上総合学習センター	
			高梁市役所	
			成羽たいこまるプラザ	
備中地域局				
法律相談(要予約)	3日・10日・17日・24日 (全て火曜日) 午後1時~4時10分		高梁総合福祉センター	岡山弁護士会(☎086-234-5888) へ事前に予約をして市民課へ無料 券を申請してください(市民のみ・ 年2回まで) 市民課☎21-0254
司法書士相談	13日(金)	午前10時~正午	高梁市役所	岡山県司法書士会倉敷支部高梁地区 ☎22-7906
	18日(水)	午後2時~4時	ボルカプラザ	
種別	日	時間	場所	問い合わせ
高梁税務署面接相談 (要予約)	9日(月)・18日(水)・30日(月) ※相続・贈与・譲渡所得に関する相談 は税務署へお問い合わせください。	午前9時~午後4時	高梁税務署	高梁税務署 ☎22-2546

子どもの健診(6月)

種別	対象(生まれた年・月)	日	時間	場所	問い合わせ
乳児健康診査	令和6年9月・令和7年2月	11日(水)	午後0時30分 ~ 1時30分 (受付)	高梁保健センター	健康づくり課 ☎21-0228
3歳児健康診査	令和3年11月~12月	18日(水)			

子育て支援・健康相談(6月) ※全て予約が必要です

種別	日	時間	場所	問い合わせ
ゆう・ゆうタイム (雨を楽しもう)	20日(金)	午前10時~11時30分	子育て支援センター (ゆう・ゆうひろば)	子育て支援センター ☎22-2450 こども未来課 ☎21-2666
2歳のひろば	25日(水)	午前10時~11時30分		
赤ちゃんタイム	3日(火)・17日(火)・ 27日(金)	午前10時~正午		
ハッピー♡サタデー	14日(土)	①午前10時~正午 ②午後1時~4時		
ゆう・ゆう講座(歯みがき指導)	4日(水)	午前10時~11時30分	成羽こども園 子育て支援室	
なりわで“ゆう・ゆう”	5日(木)・19日(木)	①午前10時~11時30分 ②午後1時30分~3時		
にこにこ相談	5日(木)・19日(木)	午前10時~午後4時		
育児相談	19日(木)	午前10時~正午	子育て支援センター	子育て支援センター ☎22-2450
プレママ相談・母乳相談	6日(金)	午前9時30分~10時30分(プレママ相談) 午前10時30分~11時30分(母乳相談)	高梁保健センター	健康づくり課 ☎21-0228
ちびっこ広場	26日(木)	午前10時~11時30分	成羽文化センター	
エイズ・性感染症検査/B・C 型肝炎検査/骨髄ドナー検査	24日(火)	午後1時~2時	備北保健所	備北保健所 ☎21-2836
病態栄養相談	12日(木)	午前10時~11時		
思春期・ひきこもり相談	13日(金)	午後2時~4時		



健康づくり応援通信



健康づくり課 ☎21-0228

市公式 YouTube
体操などのコンテンツを視聴できます

電子母子手帳「高梁市おやこ手帳」の利用が始まりました!

令和7年3月末をもって、電子母子手帳「母子モ たかはっこ」が終了、乳幼児の予防接種や健康診査のデジタル化(mila-e 予防接種・健診機能)と合わせて利用できる「高梁市おやこ手帳」へ移行しました。

この「高梁市おやこ手帳」は母子健康手帳と子育て支援機能を組み合わせた母子手帳アプリです。市からの子育てや健診に関する情報をプッシュ通知でお知らせします。



電子母子手帳
「おやこ手帳」

【電子母子手帳 4つのメリット】

- ①妊娠中から子育て期の体調・健診結果をスマホで管理できる。
- ②地域の子育てお役立ち情報を掲載
- ③お子さんの生年月日や接種希望ワクチンに合わせ、スケジュールが作成される。
- ④mila-e 予防接種・健診機能との併用で、予防接種の予診票がスマートフォンなどで医療機関へ提出が可能になり、同日にワクチンを数種類接種する場合でも、名前や住所などを繰り返し記入する手間が省ける。また、今後受ける予防接種・健診履歴が自動反映される。



対象者(令和7年度に新たに小学6年生になる人まで)には、子ども一人につき一つの二次元コードを送付しています。必ず登録・保管をお願いします。

注意! 妊娠届出時にお渡しする母子健康手帳も今まで通り必要となりますので大切に保管・使用してください。

高梁2025 “地域医療はまちづくり”

「高梁2025」は、持続可能な地域医療体制の構築に向けた取り組みの総称です。

高梁市で働く地域枠医師について

岡山県では岡山大学などの医学部に地域枠を設け、卒業後に県内の医師不足地域へ派遣する制度を実施しています。市内医療機関へ今年度に新たに1名が派遣されています。

- 高梁市にきた感想
町並みがきれいで、お店がぎゅっとまとまっていて生活しやすい印象です。ご飯屋さんも気になっているので、おすすめがあれば教えてください!
- 勤務しての感想
慣れない業務に戸惑っていると、何も言わなくともスタッフの皆さんがいつも声をかけてくださって安心して働くことができています。また、患者さんも皆さんエネルギーで生き生きされていてパワーをもらっています。
- 医師としてのやりがい
治療をして退院された後、外来で元気な患者さんの姿を見ると、医師をしていて良かったと思えます。
- 今後の抱負
まだ働いて間もないのに、「この病院で全部病気を見つけてもらって、命を助けてもらって、長生きできるんじゃ」と度々患者さんからの声をいただいています。私も微力ではありますが、早期発見・治療につなげる役割をしっかりと果たしていきたいと思っています。また、患者さんやご家族の声に寄り添いつつ、親しみやすい医師を目指していますので、どんな小さいことでもご相談いただければ幸いです。



【高梁中央病院】
佐藤 美純 医師
広島大学卒業
(消化器内科専攻)

健康づくり課 ☎21-0304

これまでの取り組みの経緯や内容は、市ウェブサイト「高梁2025~地域医療の高梁モデル構築に向けた100の検討とアクション~」に掲載しています。

